

昨年冬に家をなくしました。

住む家がなくなるとこんなにも不安になるのか！と思うと同時に、すこしわくわくした自分がいたのも本当です。バックバックに「今必要なもの」を詰め込む作業は泣けると同時に面白い作業でした。そのときから「生きるために必要なものってなんなんやらか？」と考えだしました。作品はこの簡単なような難しいような問いかけから立ち上がります。答えがあるかどうかもわからない問いに、ダンサー、俳優入り交じってからだを使って迷い込んでみようと思います。いっしょに迷いましょう。

中西ちさと

本作品は、ダンサー、劇作家、演出家、振付家、役者等、舞台を創作し続けている舞台人によって構成されるドキュメンタリー・ダンス作品です。振付家は質問を複数出題する。それに対し出演者達は答えていく。「なぜあなたは舞台にたち、演ずるのか?」「生きるために必要なものは何か?」俳優は俳優の、ダンサーはダンサーの、作家は作家の身体を見つめ直し、それぞれの身体を超える何かを獲得し、強度を得る。いっぴつでバラバラな肉体が、共存することで、不思議な面白みを孕んだ情景を描く。

構成・振付・出演：中西ちさと

振付・出演：福井菜月、くのはゆきこ、隅地菜歩(セレックグラフィカ)、高安美帆(エイチエムビー・シアターカンパニー)、三田村啓示(空の驛舎)、吉田みるく(男肉 du Soleil)
舞台監督：若旦那家康 照明：三浦あさ子 音響：椎名晃嗣 音楽：Ienori ninja, Yuki Murata 宣伝美術：松本久木 (MATSUMOTO KOKO LTD.)
制作：ウミ下着、小山佳織、間屋口克 協力：セレックグラフィカ/エイチエムビー・シアターカンパニー/空の驛舎/男肉 du Soleil 企画・製作・主催：ウミ下着

ウミ下着

中西ちさと・福井菜月によるパフォーマンスグループ。五感に訴える身体表現をモットーに掲げる。演劇的手法を用いたドキュメンタリータッチの作風が特徴。2011年横浜ダンスコレクションコンペティションⅡ本戦出場、2012年現代美術フェスティバル混浴温泉世界参加、同年劇団衛星にダンサーとして参加。主な作品に20代女性の孤独を描いた「あの娘の部屋に行こう」@神戸学院大学グリーンフェスティバル、東日本大震災後の関西に住む若者の日常を描いた「ふるえるくちびる」@イロリムラSOA、身近にいる変な人との交流を通して「普通」とは何かを問うた「お嬢さんの実験室」等がある。
Facebook: <https://www.facebook.com/umishitagij>
Twitter: @umishitagij

中西ちさと

ウミ下着代表/演出家・振付家・ダンサー。1986年大阪府出身・在住。大学在学中にコンテンポラリーダンスやポストドラマ演劇に出会い、創作を始める。ウミ下着の全作品の振付を担当する。2012年国内ダンス留学一学期に奨学生として参加。7作品から選ばれ、成果上演に選出され「あなたに近づくための方法」を上演。同年エイチエムビーシアターカンパニー「アテンプツ・オン・ハーライフ」の振付を担当。2013年ダンスファンフェアレにおいて福井菜月演出作品「女3人集まればこういことになる」に出演。2013年釜ヶ崎芸術大学講師。

■公演日程

2014年

5月23日(金) 20:00開演
24日(土) 13:00開演/18:00開演★
25日(日) 11:00開演/15:00開演

開場は開演の30分前、受付開始は開演の40分前

★振付家による解説付き公演を行います。
詳しくは、WEBをご参照もしくはお問い合わせください。

■チケット料金 全席自由席

【前売】一般 2,800円 学生 2,000円
【当日】一般 3,000円 学生 2,200円

※学生券は公演当日、証明書をご提示いただけます。

■チケット取扱

ウミ下着 <http://umishitagij.com>

■お問合せ

ウミ下着 Tel. 050 3563 2284
E-mail. info@umishitagij.com

■会場

芸術創造館

<http://www.artcomplex.net/artspace/>



大阪市旭区中宮1-11-14 06-6955-1066

- ・地下鉄谷町線「千林大宮」駅下車、4番出口より南西へ徒歩10分
- ・京阪「森小路」駅下車、西出口より西へ徒歩10分
- ・大阪駅前より市バス
- ・83号系統「守口車庫前」行または78号系統「花博記念公園北口」行、約30分「旭区役所前」下車すぐ
- ・地下有料駐車場あり

ウミ下着2014公演 構成・振付：中西ちさと

九州を楽しめ!

ENJOY YOUR SELF!

<http://umishitagij.com/>

